

# 令和6年度 学習計画(シラバス)

教科	科目	対象学年 年 コース	単位数	担当者氏名	教科書 著者 発行所	使用教材・発行所										
国語	現代の国語	1	2	鈴木明理 岩川菜	『高等学校 現代の国語』 坪内稔典 他26名(数研出版)	国語辞典(旺文社) 重要領出漢字リアルマスター3300(尚文出版)										
<b>指導の重点</b> 1 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。 2 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりできる。 3 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通してものや社会に関わろうとする態度を養う。																
<b>評価の観点</b> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">知識・技能</td> <td>生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。</td> </tr> <tr> <td>話すこと・聞くこと</td> <td>「話すこと・聞くこと」において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。</td> </tr> <tr> <td>書くこと</td> <td>「書くこと」において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。</td> </tr> <tr> <td>読むこと</td> <td>「読むこと」において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。</td> </tr> <tr> <td>主体的に学習に取り組む態度</td> <td>言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。</td> </tr> </table>							知識・技能	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	話すこと・聞くこと	「話すこと・聞くこと」において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	書くこと	「書くこと」において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	読むこと	「読むこと」において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	主体的に学習に取り組む態度	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。
知識・技能	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。															
話すこと・聞くこと	「話すこと・聞くこと」において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。															
書くこと	「書くこと」において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。															
読むこと	「読むこと」において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。															
主体的に学習に取り組む態度	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。															
<b>学習の評価</b> 1 定期考査や課題テストで「知識・技能」「思考・判断・表現」を評価する。 2 授業中のペアワークやグループワーク、発表、提出レポート等で「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 3 課題提出で「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 4 上記の1～3で総合的に年間の評価を行う。																
学期	月	考査	単元	学習内容	学習の目標(評価)											
1	4	中間	現代文入門	評論の読み方	<ul style="list-style-type: none"> <li>評論がどのような文章か理解できる。</li> <li>評論の論じ方のパターンについて理解できる。</li> </ul>											
			対比の構造	「攻撃」と「共存」 論理的ということ	<ul style="list-style-type: none"> <li>段落どうしの対比・関連に注意して、論理の展開を的確に捉えることができる。</li> <li>筆者の考えを踏まえて、自分の考えを持つことができる。</li> <li>筆者の主張を文章の中から読み取ることができる。</li> </ul>											
	5	期末	実用の文章①	目的に合わせて表現を工夫する	<ul style="list-style-type: none"> <li>「条例」の本文と「パンフレット」を読み、それぞれの目的や文体や表現上の特徴を捉えることができる。</li> <li>「条例」の文章を他者にわかりやすい表現に変えることができる。</li> <li>「パンフレット」を作成し、読み手にわかりやすい表現や内容になるよう工夫しようとしている。</li> </ul>											
			一般論と主張	ポスト・ブライバシー 情報とメディア	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般論と主張を読み分け、筆者の考えに迫ることができる。</li> <li>筆者の主張に対して、自分の考えをまとめることができる。</li> <li>メディアに掲載された情報を積極的に集め、自分の意見を補強することができる。</li> </ul>											
			実用の文章②	根拠の妥当性を説明する	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料についての説明を確認し、妥当性について考えることができる。</li> <li>資料から読み取れることを端的にまとめることができる。</li> <li>自分の暮らす地域の課題について考え、資料からポイントを挙げ、具体的に考察しようとしている。</li> </ul>											
	6	7	論理とレトリック	コインは円形か	<ul style="list-style-type: none"> <li>起承転結の文章構成の役割を理解し、論理の展開を読み取ることができる。</li> <li>「レトリック」の内容について理解し、本文の要点を把握できる。</li> <li>日本語の「レトリック」には、どのような効果があるか考察しようとしている。</li> </ul>											
			文章トレーニング①	要約する	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章の要点を的確に捉えることができる。</li> <li>文章の構造を意識してまとめることができる。</li> </ul>											
2	9	中間	具体と抽象	ものとことば	<ul style="list-style-type: none"> <li>具体と抽象を読み分けることができる。</li> <li>言葉には認識や思考を支える働きがあることを理解できる。</li> </ul>											
			比較する	絵を前に思いをめぐらす	<ul style="list-style-type: none"> <li>比喩や例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解することができる。</li> <li>文章から筆者が考えていることの内容を踏まえて、表現を工夫して文章を書くことができる。</li> <li>異なる文章を読み比べることで、筆者の意見を理解し、内容を捉えようとしている。</li> </ul>											
	11	期末	文章トレーニング1	比較する	<ul style="list-style-type: none"> <li>比較によって仮説を立てることができる。</li> <li>類推によって新しい視点を得る。</li> </ul>											
12	文章トレーニング2		要約する	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆者の主張と根拠などの情報と情報との関係について理解できる。</li> <li>「そのこと」の指示する内容を明らかにしながら、筆者の考えの筋道を説明できる。</li> <li>論理展開を押さえながら筆者の述べている内容をまとめようとしている。</li> <li>文章の要点を的確に捉えることができる。</li> <li>文章の構造を意識してまとめることができる。</li> </ul>												
3	学年末	1	思考を深める一関連づけて読む	時と自由の関係について	<ul style="list-style-type: none"> <li>近代と時間の関係について理解できる。</li> <li>「時間と自由の関係について」筆者の主張を捉えることができる。</li> <li>「時間」について論じられた異なる文章を読み、「時間」に対する自分の考えをまとめることができる。</li> </ul>											
		2	話し言葉の実践	説得力のある話し方	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な声の大ききで話すことができる。</li> <li>相手を見て話すことができる。</li> <li>話の構成を工夫して話すことができる。</li> </ul>											
		3	言語技術の実践	ディベート・討議	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手を説得できるように論を組み立てることができる。</li> <li>相手に伝わる声で討論ができる。</li> <li>討論を聞き、客観的な視点で評価ができる。</li> </ul>											